

横断誘導旗の使い方



宝塚市防犯交通安全課



① 児童の右側に立ち、旗は児童の前に真っ直ぐ出す。

左手は棒の下から、右手は上からしっかりと握る。



- ② 児童に「前に詰めて」と声をかけ、列を短くするように促す。

左手を児童の前に出し、飛び出しを防ぐ。
前の児童が押し出されないよう気をつける。

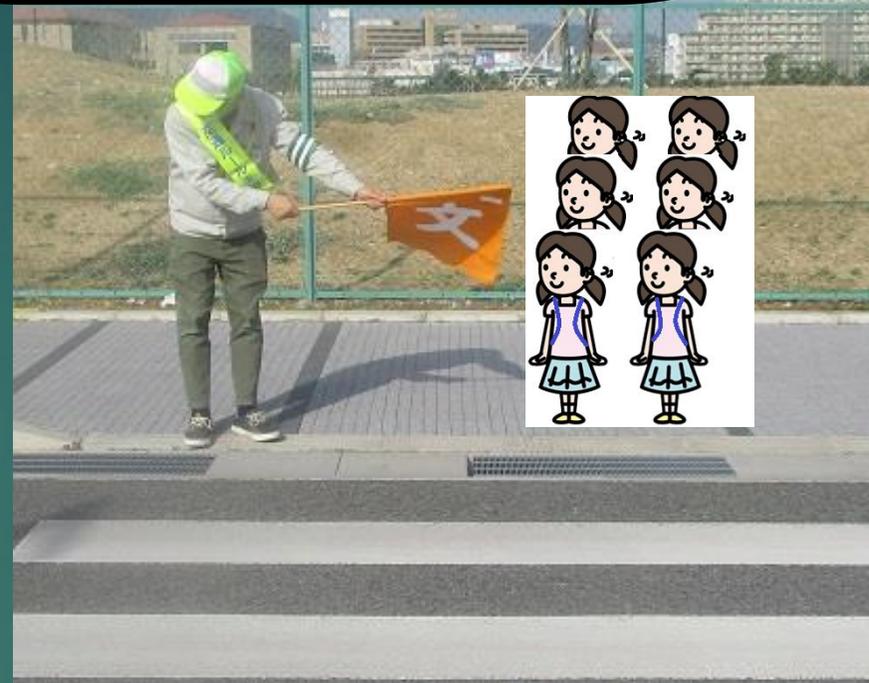
「今から旗が上がるけどまだ渡らないでね」と声かけする。

前に詰めて！



右・左・右 確認よし！

- ③ 右・左・右の安全を確かめて旗を上上げる。
引き続き左手を児童の前に出し、飛び出しを防ぐ。



※車を急に止めると追突や旗との接触事故に繋がります。



④ 旗を上げたまま、再び右・左・右の安全を確かめる。

自動車がいない、もしくは止まってくれたら、旗を道路側に下す。



- ⑤ 体の向きを児童に向け、速やかに渡らせる。

遅れず、さっと
渡ってね。
走らなくていいよ。



- ⑥ 後方から遅れてくる児童がいないかを確認する。

遅れた児童は左手で止めて横断させないようにする。
次に横断させましょう。

渡らないで待っててね



- ⑦ 旗を一度頭上に上げてから元の位置に戻す。



⑧止まって待ってくれた
ドライバーに笑顔で会釈



ありがとうございます！



その他の注意事項

- ① 車の切れ目が無く児童がたまってしまっても、焦らず安全第一で行動しましょう。
- ② 青信号でも余裕をもって横断をやめ、残りの青信号で右左折車を進めましょう。
- ③ ドライバー・児童にわかりやすいように、動作は大きくしましょう。
- ④ 旗で自動車を止めてはいけません。事故につながる可能性があります。
- ⑤ 誘導中は、すり抜けてくるバイクや自転車に十分注意して、自分の身も守ってください。
- ⑥ 横断歩道の手前と向こう側に配置される場合は、互いに声をかけ合い協力しながら安全確認して誘導しましょう。
- ⑦ 誘導しない時は横断歩道より下がって待機しましょう。

